

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号							
処理に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号							
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式							
設 置 年 月 日			年 月 日		年 月 日		
着 手 予 定 年 月 日			年 月 日		年 月 日		
使 用 開 始 予 定 年 月 日			年 月 日		年 月 日		
処 理 の 能 力	排 出 ガ ス 量 (Nm ³ /h)	最 大					
		通 常					
	排 出 ガ ス 温 度 ()	処 理 前					
		処 理 後					
	ば い 煙 の 濃 度	ば い じ ん (g/Nm ³)	処 理 前				
			処 理 後				
		い お う 酸 化 物 (容量比ppm)	処 理 前				
			処 理 後				
		カドミウム及びその 化合物 (mg/Nm ³)	処 理 前				
			処 理 後				
		塩 素 (mg/Nm ³)	処 理 前				
			処 理 後				
		塩化水素 (mg/Nm ³)	処 理 前				
			処 理 後				
		弗素、弗化水素及び 弗化珪素 (mg/Nm ³)	処 理 前				
			処 理 後				
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	処 理 前					
		処 理 後					
	窒 素 酸 化 物 (容量比ppm)	処 理 前					
		処 理 後					
	ば い 煙 量	い お う 酸 化 物 (Nm ³ /h)	最 大	処 理 前			
				処 理 後			
			通 常	処 理 前			
				処 理 後			
捕 集 効 率 (%)	ば い じ ん						
	い お う 酸 化 物						
	カドミウム及びその化合物						
	塩 素						
	塩 化 水 素						
	弗素、弗化水素及び弗化珪素						
	鉛 及 び そ の 化 合 物						
	窒 素 酸 化 物						
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等		時 ~ 時 時間/回 回/日 日/月		時 ~ 時 時間/回 回/日 日/月		
	季 節 変 動						
排 出 口 の 実 高 さ Ho(m)							
補 正 さ れ た 排 出 口 の 高 さ He(m)							
排 出 速 度 (m/s)							

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 補正された排出口の高さHeは、大気汚染防止法施行規則第3条第2項の算式により算定すること。
- 4 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。